

【ゆりりん通信】Vol.3

立秋とは名ばかりの暑さが続いておりますが、皆様体調はいかがでしょう？

「ゆりりん通信」も3号となりました。これまでの2部について「具体的な利用方法がわかって参考になります。」という声を多数頂きました。本当にありがとうございました。



【ゆりりんケースファイル No.3】

「ゆりりん」って何？
膀胱内の尿量を超音波で測定する機器です。

- ・名古屋市内の有料老人ホーム
- ・一度に多量の排尿があるオムツ使用の80歳代(女性)
- ・職員から「排尿パターンを知りたいがどうしたら良いか？」と質問あり。

【職員の対応】

1. オムツ交換時に、オムツ内の排尿量・膀胱内の尿量を測定する。
 2. 膀胱内に200ml以上の尿があればポータブル介助する。
- 先ずは、以上2点を実施することとしました。

【計測結果】

1. オムツ内の排尿は、ない時もありましたが300mlの時もあった。
2. 前回のオムツ交換時から3時間以内の交換だが、膀胱内の尿量は600ml以上あった。

【対処と現状】

3日間オムツ交換時(昼間のみ)に測定をしました。「ゆりりん」にて膀胱内の尿量を測定すると、600ml以上あり多い時は750mlの時もありました。ポータブル介助をしても排尿がなく、介護職員も疑問を感じて、施設内の看護師に状況を伝えたところ、「膀胱の収縮が出来なくなっている可能性が高いから、泌尿器科を受診します。」と言われたそうです。

後日、お話を伺ったところ、やはり膀胱の機能低下により収縮が出来なくなってしまっていて、カテーテルで膀胱内の尿を定期的にとっているというお話でした。

介護職員からは「尿臭が強かったし、一度に多量の排尿があると衣服・シーツ交換もしなくてはならなかった。職員も助かるけど、利用者様が一番すっきりした表情になられたようだ。」とお話を伺いました。



「ゆりりん」についてのご質問・お問い合わせは下記の電話にお願い致します。
TEL:0120-33-0405